

このニュースはご購入を確認した方にポスト配布しています。中止希望の場合は、最寄りの会員、又は次の連絡先までお知らせ下さい。 越谷市委員会 962-9595 まちかど編集局 090-1737-1299

いっせい地方選挙躍進で 市民・国民中心の政治前進へ

——日本共産党・越谷の予定候補者を決定しました



11月22日、共産党越谷市委員会の決起集会で、来春のいっせい地方選挙の候補者（予定）が発表されました。

4月10日投票の県会議選挙には前回60票差で惜しくも議席を逃した金子正江さんが変わって、党越谷市県政対策責任者のばばひろし氏（65歳 写真右端）が立候補します（「赤旗」12月6日号4面掲載）。ばばさんは長年にわたって党市後援会の会長を務めてきました。金子さんは議員活動からは引退。市議7期、県議1期、住民と一緒にその願い実現へ活動してきました。これまでのみなさんの

ご支援に感謝申し上げます。

23日投票の市議選には現職の、山田だいすけ、宮川まさゆき、工藤しゅうじ、大和田さとしの4人が立ちます。

袋山・荻島・大沢地域で活動する宮川市議は病気を克服して、現在元気に活動を続けており、4期目をめざします。

県議予定候補のばばさんからあいさつが届いていますのでご紹介いたします。

ご挨拶

後援会員の皆さまへ

日頃の活動にお礼を申し上げます。さて突然ですが、この度、私は来春の統一地方選挙において越谷選挙区の県会議員候補として立候補することとなりました。二〇一五年の安保法制の成立により日本は集団的自衛権によって米国の軍事戦略に強く組み込まれることになりました。そして、今、安保関連三文書の改訂によって軍事費の大幅増加が画策されています。

一方、多くの国民は食料・水光熱費・生活用品の値上げにさらされ続け、生活の苦しさは日々強まっています。

党と後援会 講演と文化の夕

12月17日 18:30 開会

中央市民会館・劇場

☆講演・いわぶち友参議院議員

☆津軽三味線・北村姉妹

多数のご参加をお待ちしています

ます。また、物価高騰の中、10月から年金額は0.4%削減されました。国民を苦しめる物価高になら有効な手立てを打たず、閣議決定のみで軍事費の大幅増額を進めようとする岸田政権、自国民公明政権を許すことはできません。

国の悪政から国民を守る防波堤としての地方自体としての役割はとて大きなものがあります。自民党が過半数を占める埼玉県において日本共産党の議席が増えることは、地方自治体という防波堤を強固にするとともに、国の悪政に対する痛打となります。微力ながら、全力で闘っていく決意です。

越谷市日本共産党後援会会長

馬場 浩

宮川まさゆきの生活相談会

—お困りごと 解決しましょう—

12月20日 14:00~

(次回・1月17日)

連絡先 090-3908-6409 (宮川)
場所 レンタルスペースまちかど
(恩間 355-2)

松本総務相 着任翌日に疑惑報道

—「赤旗」スクープをメディアが紹介—

政治資金規正法や公職選挙法の所管大臣でありながら、規正法違反や文書偽造疑惑を払拭できず11月20日に辞職した寺田稔総務相に変わって当日着任した松本剛明氏。

翌22日、「赤旗」が一面で、氏の資金管理団体が会場収容人数を大幅に超えるパーティー券を販売していた疑惑を報道しま

した。参加予定のない人の分は寄付行為に当たり、政治資金収支報告書に記載義務があるのに隠していました。

このスクープは各界に衝撃を与え、メディアが相次いで後追い報道しました。

22日放送の大阪の読売テレビ「かんさい情報ネット」は、番組冒頭のトップニュースでこの件を扱い「スクープしたのは『赤旗』」とし、日本共産党が発行し、党員以外にも購入できる新聞と紹介。さらに解説委員が「赤旗」につ

いて「記者300人で海外支局もあり、われわれのようなメディアと変らない規模」「『赤旗』の調査をもとに国会で追及する歴史があり、独自調査で有名」と解説していました。当日夜の「ニュース23」も「しんぶん赤旗」とテロップ入りで記事を紹介していました。ほかにも教社が「赤旗」報道と断りながらこの疑惑を報じました。

【「しんぶん赤旗」は1か月3497円。電子版も同じ。申し込みは「まちかど」編集局まで】
【中学校のみ】9県11市町。学校給食は「生命及び自然を

広がる学校給食無償化

学校給食費無償化の動きが全国で広がっています。7人に1人の子供が貧困状態と言われる中、物価高騰もあり、親のかなりの負担となつていきます。1人当たりの月額額は小学校4343円、中学校4941円。子ども2人世帯では年間11万円以上となつていきます。

【小中学校とも無償の自治体】42都道府県256自治体(埼玉県は5町)。全市町村1724自治体の14.9%。17年には76だったので3倍以上になっています。

【中学校のみ】9県11市町。学校給食は「生命及び自然を

防衛費と消費税を半分に



尊重する精神を培う」その他の教育的効果を目的にしています。全国的に無償かで実施することを求め

る動きも強まっています。越谷でも無償化を望む声に応え、党市議団が準備を進めています。

(2倍)の値上げだよ！」と、材料が値上げされた分、お客さんに転嫁できないことを嘆いていました。

いつもお昼にたのんでいるお弁当が30円値上げされてしまいました。以前から告知されていたようですが、実際に値上げされると、物価高騰で「またか……」と思います。

また、お蕎麦屋さんで昼食をとっていた

時、近所で建設工事を

している業者さんが

店主さんに「材料費が

3割も上がっている

んだよ」と、大変さを

話すと、すぐ隣の席から「うちで仕入れてい

政府は防衛費2倍化やその財源確保のための増税を検討していますが、今こそ防衛費と消費税を半分に減らし、生活と地域経済をまもる政策転換が必要です。